

最後のチャイム

作詞 山本恵三子
作曲 若松 敏

一
チャイムが鳴った 最後の授業の終わりを告げて
そうしていつもの あいごつしたけれど
誰もがみんな 一瞬だまつて 顔見合わせた
ぼくたちの思い出が 遠く空へと返る

はじめて跳び箱が とべた日のこと
雪の日 真白に そまつた校庭
ささいなこと で けんかして 体育館のかけで 泣いたこと

今 卒業のとき 今 卒業のとき
胸にこみあげるものが あるけれど
まぶしく顔をあげて
今 卒業のとき 今 卒業のとき
さよならの向こうには 何かが きど待っている

二
チャイムは今も 心をゆらして 鳴り続けている
今日の日をいつまでも とどめおきたいけれど

あだ名で呼び合つて 笑はずぎた日
花壇のひまわりは 青空高くに
机のすみの インシヤルは 消さずにおいても いいだろう

今 卒業のとき 今 卒業のとき
道はずこしずつ わかれゆくけれど
勇気と希望持つて

今 卒業のとき 今 卒業のとき
さみしさをのりこえて 明日へ強くふみだそう

未来へ高く帆をあげて

作詞 須賀川市立第二小学校
令和元年度卒業生
作曲 吉田 貴子

一
喜びや悲しみ 分かち合った教室
手を取り心ひとつ ともに歩んだ日々

いつも 大丈夫と 励ましてくれた君に
心から伝えたい ずっとそばにいてくれて ありがとう

みんながいたから 頑張つてくれた
今 未来へとかじを取り 夢へぎ出そう

二
あの春の日 大きすぎるランドセルと
小さなからだ いつまでも見送つた

いつの間にか 肩もならんで
おとなになつたことうれしくて 少しさびしくて

旅立つ今 このとき
おめでとう ずっといつでも あなたの味方よ

いつもそばに寄り添い 支えてくれた人
大好きな先生 大好きな家族

いつも手を差し伸べ 背中を押してくれたから
前へ進む勇気を 自信を 手に入れたよ ありがとう

仲間と自分と明日を信じて
今 高らかに帆をあげて 夢へぎ出そう

仲間と自分と明日を信じて
今 高らかに帆をあげて 夢へぎ出そう

旅立つさあこのとき

今 高らかに帆をあげて 夢へぎ出そう

旅立つさあこのとき

今 高らかに帆をあげて 夢へぎ出そう